

○〔北〕大光院〔金龍の南にあり。大慈広照禪師古溪和尚塔所。文禄年中造立、正一位大納言秀長卿和州郡山城及び紀州泉州に於て七十万石を領す。元和年中藤堂和泉守高虎当山に移す〕

○〔秀長は秀吉公の弟、天正十九年三月廿日薨ず、大光院殿春岳宗榮と号す。其長男中納言秀俊卿、古溪和尚を請じて創大光院〕

○〔高虎は寛永七年十月五日卒、年七十五歳、号寒松院殿〕

客殿中間 墨画七賢四皓 永真筆

礼間 墨画夏景 同筆

檀那間 墨画秋景 同筆

衣鉢間 墨画冬景 同筆

大書院 墨画春景 同筆